

平成23年4月1日

## 平成23年度 福岡市立福岡西陵高等学校経営方針

校長 米丸政文

### 1. 教育目標

- (1) 広い視野を持ち、国家・社会に貢献する誠実にして有為な人間を育成する。
- (2) 清新の気みなぎる協力・創造の学園を樹立し、心豊かでたくましく生きる人間を育成する。
- (3) 人権教育を推進し、人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念を培う。
- (4) 我が国の伝統・文化を尊重するとともに、国際交流をすすめて、国際性豊かな人間を育成する。

### 2. 目指す学校像

福岡市立の普通科高校として、確かな学力、豊かな心、健やかな体を育成し、幅広い進路選択を可能にする学校

### 3. 目指す生徒像

校訓「誠実・協力・創造」を具現化する生徒の育成

### 4. 教育方針

- (1) 挨拶・掃除、服装・頭髪、時間などの基本的生活習慣を定着や、コミュニケーション能力等の育成を図り、礼節をわきまえ、誠実で愛と勤労を尊ぶ精神を涵養するとともに、生徒が自律した行動がとれるよう、また自他を大切にすることなどの相互理解が深まるよう指導する。
- (2) 進路保障の観点に立ち、学習指導、生徒指導、進路指導を一体的に推進することにより、生徒に「生きる力」を育むとともに、生徒の学習や進路への意欲を喚起し、進路目標の設定や実現を支援する。
- (3) 生徒の個性を生かし、自主的自発的な精神で生活を営む態度を養い、生徒会活動や部活動、学校行事等における協力・創造の体験等を通して、自主性や協調性を育む。
- (4) 人としての生き方在り方を追究させることを通して、人権尊重の意識を高め、差別をなくす力を育てる。

## 5. 本年度の重点目標

### (1) 基本的な生活習慣の確立

- ① 校内に、生徒の自発的で明るい挨拶ができる雰囲気醸成するため、日頃より指導を行う。また、校内美化や環境問題等についての関心を高めさせ、清掃やリサイクル活動等に積極的に取り組ませる。
- ② 出欠や風紀に対する生徒の意識や自律心を高めるため、保護者と連携を図りながら、出席改善指導及び風紀改善指導を行う。

### (2) 確かな学力の育成

- ① 生徒に、基礎的・基本的な知識・技能を習得させ、課題解決等に必要な思考力、判断力、表現力等の育成を図るため、教師自身の目標設定と自己評価や、生徒による授業評価等を生かして授業改善に努める。
- ② 授業が行われるにふさわしい教室環境を維持するとともに、授業の開始・終了の時間を確実に守るなどの授業規律を確立することにより、生徒の授業に臨む姿勢や意欲を喚起する。
- ③ 研修旅行、姉妹校交流、海外語学研修、英語スピーチコンテスト、英語検定やGTECなどの取り組み等により、本校の特色としてふさわしい国際教育を推進する。

### (3) 進路実現に向けた取り組みの充実

- ① 計画的・組織的な進路指導を推進するとともにキャリア教育の確立を図り、生徒の進路に対する目的意識をより明確にさせ、学習への意欲を喚起することにより、進路実現に繋げる。
- ② 授業や定期考査、模擬試験等により、生徒の学力の到達状況や伸長度を的確に把握し、それを学習指導・進路指導に反映させる。
- ③ センター試験の受験やより高い進路目標へのチャレンジを促すなど、生徒の意欲を引き出し、学力や能力の伸張を図る。

### (4) 人権教育推進委員会、教育相談委員会等の組織的取り組みの一層の充実を図り、教職員の共通理解の上に、人権教育、特別支援教育、中途退学防止などを推進する。

### (5) 適切な生徒への指導・助言を行うことにより、生徒会を中心とした生徒による主体的・自主的な学校行事(西陵祭、体育祭など)を実施する。

### (6) 部活動が学校の活性化や生徒指導に果たす役割は大きいものがあり、活動の充実を図るとともに、部活動への加入を奨励する。

### (7) 広報の充実・強化を図り、本校の魅力や取り組みを積極的に発信する。